

令和5年度

要望活動・PR活動



三重県
29市町



一般社団法人 三重県社会基盤整備協会

国会議員要望：10月5日

河上会長：要望要旨

令和6年度の国の政策・予算に関する要望における主要項目としては、新型コロナウイルス感染症が2類から5類に緩和され、今後、疲弊した日本経済を如何にV字回復を図り、地方の強靱な国土づくりを強力かつ早急に進めるため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」において、国土強靱化のペースを緩めることなく、令和5年度補正予算を例年以上の規模で確保していただき、計画的に事業を推進するとともに、対策期間完了後も国土強靱化実施中期計画を策定し、必要な予算・財源を通常予算に加えて別枠で確保するなど、令和6年度予算の所要額を満額確保していただくよう強く要望します。

また、国土強靱化予算の三重県配分におきましては、全国ベースと比較して減少傾向を示しております。事業執行体制は整っておりますので、これまで以上の配分を要望します。

● 国会議員コメント



【石原正敬衆議院議員】

国土強靱化対策の三重県配分が右肩下がりになっているということで、弾出しがキッチリと出来ていたかという点は反省すべき点と考えます。補正予算がついた瞬間に実行できる計画を用意しておくことが重要であると思います。また、中長期的な計画には、首長さまから知恵をいただき、さらなる5か年計画を立てられるよう、しっかりと取り組んでまいります。物価高もありますが、みなさまからの要望を受け賜り、頑張っております。





【鈴木英敬衆議院議員】

社会基盤整備については、ちょうど経済対策の折であり、次の5か年事業についても、既に検討を始めるための予算を確保しなければならないと考えます。

この時代に必要な道路計画を策定して、みんなで実現に向かって、是非首長の皆様の知恵を集結して、新しい道路の線を引くなど、三重県の活性化を実現すべく一緒にやっていければと思っており、ご指導のほどよろしくお願いします。

【中川康洋衆議院議員】

この5か年加速化対策が終わった後をどうしていくかが問題であり、改正国土強靱化基本法に基づき、しっかりと組み上げていかなければならない。国土強靱化においては、秋の国会における経済対策で5つ目に滑り込んだが、これをベースとして経済を底上げしていくよう、計画的に前に切れ目なく進めていく事が重要であります。引く続き、しっかりと皆さんの声を聞きながら、頑張らせていただきます。



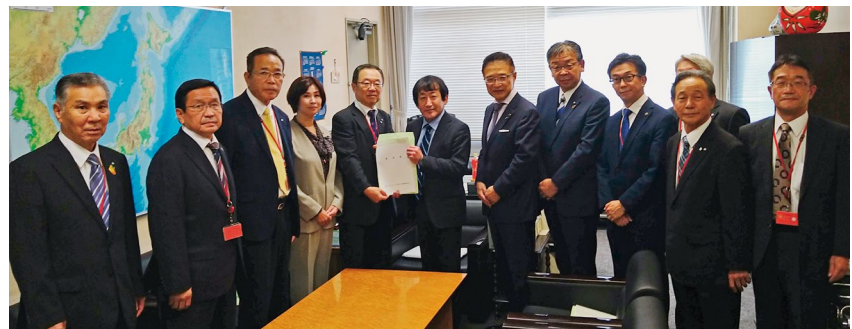
【山本佐知子参議院議員】

防災においては、新規建設、長寿命化、改築、更新が大事で、ソフトも含めた平時の予防策が重要となります。従いまして、防災・減災、国土強靱化への予算は本当に大事であり、予算確保に向けては、各市町の声を集結しながら、しっかりと声を上げていきます。補正予算の三重県配分については、私達も反省しなければいけないと思っており、しっかりと、これから頑張ってもらいます。

国土交通省要望：10月5日

【丹羽道路局長コメント】

経済対策ということで、補正予算を進めているところであるが、国土強靱化において、生産性を上げるという未来への投資には、道路事業が有効だと考えています。当面は補正予算があって、次に当初予算の議論となります。諸資材の高騰などもあり、前年度比同額以上の予算確保に向けて頑張ってもらいますので、引き続きのご支援、よろしくお願いします。





【稲田港湾局長コメント】

三重県には地方港湾を含めてたくさんの港がありますので、老朽化対策をしっかりとやっていかなければならないと思っています。5か年加速化対策も前倒し気味で残予算が少なくなってまして、法定計画となる次の計画が大事となりますので、財務省他への応援をよろしくお願いします。

【天河都市局長コメント】

社会基盤整備事業の必要性を訴える啓発ポスターについては、拝見させていただきました。

国土強靱化予算の三重県への配分状況についてもお聞きしました。

しっかりと取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。



【廣瀬水管理・国土保全局長コメント】

経済対策の指示が総理から出ており、国土強靱化が5番目に入っています。物価増や賃上げにより、予算を伸ばさないと出来高が上がってこない状況にありますので、しっかりと要求してまいります。今年も全国で被害が発生しており、命はハードで守るのが安心です。三重県は先進的に取り組まれていると認識しているので、引き続き、発信をよろしくお願いします。

財務省要望：10月5日

【奈須主査コメント】

国土強靱化基本法が改正され、中期実施計画が法制度上位置づけられたので、国土強靱化予算については、引き続き、継続されることになると思われますが、限られた予算・時間の中で、全国すべてを一緒に整備するのは困難なことから、優先順位を付けてやっていかなければならないと考えています。



三重県知事要望：8月2日



【一見三重県知事コメント】

皆様のおかげで、程度の姿が見えてきていますが、姿が見えるだけではダメなので、実現するよう、予算の確保については、要望し続けていくことが重要です。それぞれに課題は山ほどあるが、国土強靱化予算がないことには進んでいけませんので、改正国土強靱化基本法が成立したので、あとは予算が付くようしっかりと頑張ってもらいます。

三重県議会議長要望：8月2日

【中森県議会議長コメント】

全国議長会において、岸田総理に対して防災・減災、国土強靱対策を継続的・安定的に予算措置いただくよう申し入れてきたところです。新たな国土強靱化基本計画が閣議決定され、これを基にしっかりと予算に結び付けていくルールができました。引き続き、予算確保に向け、みなさまと連携をしてしっかりと取り組んでまいります。



啓発活動

三重県内で整備が進む高速道路に関するパネル展に協賛

- 啓発内容：近畿自動車道紀勢線及び東海環状自動車道における効果の紹介
高速道路のアクセス性の向上や開通を見越した整備によるストック効果のPR
- 日 時：令和5年7月7日（金）～7月9日（日） 10時～17時
- 場 所：三重テラス イベントスペース（東京都日本橋）
- 参加者：208人

三重県内で整備が進む高速道路に関するパネル展

○令和5年7月7日（金）～9日（日）三重テラスにて「三重県内で整備が進む高速道路に関するパネル展」を開催
 ○本年度は「産・みえOKAMIフェスタ」（三重の特産品を女将たちがPR）と合同開催
 ○208名が来場し、熱心にパネルや映像をご覧になっていました。<R3:170名（8日間）、R4:110名（7日間）>

概 要		日付	来場者数
日 時	令和5年7月7日（金）～7月9日（日） 10:00～17:00（初日は10:00～、最終日16:00まで）	7月7日（金）	18名
場 所	首都圏営業拠点「三重テラス」2階イベントスペース（東京都中央区日本橋室町）	7月8日（土）	106名
内 容	近畿自動車道紀勢線及び東海環状自動車道における効果等を紹介するとともに、高速道路の開通によるアクセス性の向上や開通を見越した整備により、新たな事業者呼び込んでいる「ストック効果」のPRを行いました。	7月9日（日）	84名
来場者	208名（7日に青木県議、野口県議、8日に川口県議が来場されました）	合 計	208名

■会場の様子

高速道路が整備されると、三重県に行きやすくなるし、観光しやすくなるね。

道路整備後の維持管理は重要だね。維持管理に新技術が活用されているんだね。

災害や事故発生時の迂回路にもなり、リダンダンシーが確保されるんだね。

整備が進む高速道路パネル展

7/7(金)～7/9(日)

入場
無料

三重テラス2階にて開催中

熊野大花火大会（熊野市）

三重県では、高速道路の開通により、観光地への所要時間が短縮し、滞在時間が増加し、より多くの箇所への立ち寄りや周遊観光が可能になるなどの効果が出ています。

東海環状自動車道
令和6年度全線開通！

新宮総全道橋
令和6年秋開通！

三重県
 紀勢自動車道建設促進三重県地成同盟会
 (28のちり)
 © PSP T-0

 (一社) 三重県社会基盤整備協会

 ちごりん

東京メトロ丸ノ内線 霞ヶ関駅構内に広告を掲示

- 啓発内容：三重県における社会基盤整備促進の必要性
- 期 間：令和5年9月27日（水）～10月17日（火）
- 広告媒体：東京メトロ丸ノ内線 霞ヶ関駅構内ポスター掲示



社会基盤整備が『三重の安全・安心で活力あるまち創り』を支えています

国土強靭化対策が三重の『安全』『安心』を支えます!!

①川上ダム事業
令和5年3月26日完成 伊賀市

②京の上地区急傾斜地崩壊対策事業
事業継続中 尾鷲市

③令和2年度関東45号
磐前川災害復旧事業
令和4年度完成 尾鷲市

④一般河川猪川総合流域防災事業
事業継続中 尾鷲市

⑤津松新港護岸保安施設整備事業
事業継続中 尾鷲市

⑥一級水系宮川水系
北山川通常砂防事業
令和4年度完成 尾鷲市

⑦津松臨海(大口地区)
岸壁改良事業
事業継続中 尾鷲市

⑧津松臨海(大口地区)
津東堤防砂防事業
令和4年度完成 尾鷲市

美しい国(しまくとぅば)三重の観光

一生に一度は、きてみて! 三重へ!

お問い合せ先 一般社団法人 三重県社会基盤整備協会
三重県津市南町一丁目B91 電話：059-271-8671

道路整備が三重の『観光』『産業』『くらし』を支えます!!

⑨国道23号中勢バイパス
本有原、金輪橋予定 鈴鹿市

⑩国道167号日置橋バイパス
日置市

⑪国道42号新宮紀宝道路
紀宝町(仮称)、新宮北IC(仮称)
紀勢自動車道に
接続予定

⑫東海環状自動車道
尾鷲(仮称)～大宮IC) 伊勢自動車道 尾鷲中宮
橋本(仮称)～金輪橋予定

⑬国道1号北勢バイパス
令和6年度 豊砂川橋予定 日置市

⑭[道路]本町宮川埋蔵(無電柱化事業)
事業継続中

『2023 三重砂防だより』を作成・配布

- 啓発内容：総会開催状況、現場研修
土砂災害発生状況
三重県土砂災害情報システム、防災訓練
広報活動、学習会開催状況
土砂災害防止に関する絵画・作文優秀作品
令和5年度事業実施箇所を紹介
土砂災害(特別)警戒区域の指定状況
令和4・5年度事業完成箇所紹介
- 配付部数：900部
- 配布対象：市町、県建設事務所、各都道府県
三重砂防ボランティア協会

三重 砂防だより

2023
—10月発行—

五十鈴川の秋行(伊勢神宮境内)

CONTENTS

- 心算部.....1
- 一般社団法人 三重県社会基盤整備協会 令和5年度 第9回定例会.....2
- 一般社団法人 全国治水砂防協会 第27回定例会.....3
- 一般社団法人 三重県社会基盤整備協会 寄附活動.....3
- 令和4年度 東海地区治水砂防協会支店長・砂防課長会合開催.....4
- 三重砂防ボランティア総会開催.....4
- 一般社団法人 三重県社会基盤整備協会による市町職員現場研修.....5
- 土砂災害の発生状況、三重県土砂災害情報システム.....6
- 出前トーク テレビラジオによる広報活動、現場見学研修.....7
- 防災防犯協議会「土砂災害防止に関する総論」作文優秀作品.....8
- 事業実施箇所の紹介.....9
- 土砂災害(特別)警戒区域の指定状況.....10
- 令和4年度、5年度 砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業 完成箇所の紹介.....11
- 今後の予定(令和5年度).....11

一般社団法人 三重県社会基盤整備協会

要望活動 面談者・参加者（敬称略）

10月5日

国土交通省・財務省

<国土交通省> 面談順
丹羽 克彦 道路局長
稲田 雅裕 港湾局長
天河 宏文 都市局長
廣瀬 昌由 水管理・国土保全局長

<財務省>
奈須 孝 主査

（一社）三重県社会基盤整備協会

会長 熊野市長 河上 敢二
副会長 津市長 前葉 泰幸
副会長 紀北町長 尾上 壽一
理事 鈴鹿市長 末松 則子
理事 亀山市長 櫻井 義之
理事 桑名市長 伊藤 徳宇
理事 木曾岬町長 加藤 隆
理事 大台町長 大森 正信
理事 御浜町長 大畑 覚
いなべ市副市長 岡 正光
伊賀市副市長 大森 秀俊

8月2日

三重県

一見 勝之 三重県知事
若尾 将徳 県土整備部長

8月2日

三重県議会

中森 博文 三重県議会議長
杉本 熊野 三重県議会副議長

（一社）三重県社会基盤整備協会

会長 熊野市長 河上 敢二
副会長 津市長 前葉 泰幸
副会長 紀北町長 尾上 壽一
理事 鈴鹿市長 末松 則子
理事 いなべ市長 日沖 靖
理事 亀山市長 櫻井 義之
理事 桑名市長 伊藤 徳宇
理事 木曾岬町長 加藤 隆
理事 大台町長 大森 正信
理事 伊勢市長 鈴木 健一
理事 多気町長 久保 行央
理事 御浜町長 大畑 覚
伊賀市副市長 大森 秀俊

一般社団法人 三重県社会基盤整備協会



本会は、三重県内全ての29市町で構成し、社会基盤整備の促進に資することにより、住民福祉の向上に寄与することを目的として、次の事業を行っております。

- (1) 道路整備事業、河川整備事業、災害復旧事業、砂防事業、港湾・海岸整備事業、都市計画事業及び街路整備事業の促進
- (2) 社会基盤整備事業に関する調査研究
- (3) 社会基盤整備事業に関する関係機関への要望活動ならびに意見の具申
- (4) 社会基盤整備事業に関する普及啓発
- (5) 社会基盤整備事業に関する各種団体との連絡調整
- (6) その他、本会の目的達成に必要な事業